

2018/8/31: 第2回アカデミア交流会を開催しました。

JMBC では、マイクロバイオーム研究の基盤となる健常人マイクロバイオームデータベースの構築に向けた議論を深めるべく、不定期でアカデミア交流会を開催しています。

今回は、京都大学・西岡孝明名誉教授、京都薬科大学・安井裕之教授、大阪大学・福崎英一郎教授、京都大学・石濱泰教授にご登壇頂き、

マスマスプロトメトリーの標準化に関するご講演をいただき、活発な議論がなされました。

糞便サンプル中のメタボロームをバイオマーカーとして利用し、非侵襲的な方法による腸疾患の発症予測や診断が実現するのではないかという期待の声が多く聞かれました。



講演会 Agenda

西岡孝明 京都大学名誉教授 「MassBank –マスマスプロトメトリーのデータベース– が世界標準になった理由」

安井裕之 京都薬科大学教授 「疾患モデル動物におけるメタロミクス解析と新規診断法への可能性」

福崎英一郎 大阪大学教授 「メタボロミクスの精密表現型解析への応用」

石濱泰 京都大学教授 「減多プロテオーム解析への挑戦」